



「今月の詩」は皆さまからの投稿を募集していますので、下記のアドレスへお申し込みください。掲載につきましては、厳選な協議の結果、次戦の上毛グランプリ新聞にて発表させていただきます。 info@haruna-minibike.com

「そんなもん」 高崎市ノバーツ・エオキ 秋雨や 終われば晴天 誰、アメオトコ?



2013年(平成25年)00013号 9 | 14 [土] 青木宣篤完全監修 上毛グランプリ新聞 発行所 Trek Sports feat. ROCKETS DESIGN haruna-minibike.com



Kids50・70

ポケバイ+74Daijro



スタートライダーを務めたハブクラークン(12)。トライアスロン出場を目標にトレーニング中(写真左)。ライダー交代した時は2番手だったが、それまで先頭を走っていたZEN(27)を抜き去ったSAKURA-PAPA。耐久レースでは珍しく最終ラップまで目が離せない展開だった(写真右)。

KIDSクラスを制したのはトレックスportsおじさん部の2人。滑るタイヤを体重でグリップさせてストロー級のキッズ達を蹴散らしていった。 Kids50・70/ポケバイ+74Daijro 90分耐久

Table with 9 columns: Pos., No, クラス, チーム, Laps, BestLap, GAP, 第1ライダー, 第2ライダー. Lists race results for Kids50・70 and 74Daijro classes.

OPEN-A



OPEN-B



冬耐も制しハルナ耐久王者のOKP(1)(写真左)。直前に行ったダートのコンパニが効いたとPINK。転倒するまでは非常に安定していた(写真中)。このレースで鍵を握るのは50秒規制(当日はウエットの為60秒)を、いかに上手に走れるか。重要なパートをこなしたグンニイ(写真右)。

SS125



レインタイヤを装着しない同クラスは一層の集中力が必要。第1ライダーのコージ(写真左)。第4戦でSS125Bで2位に入りレインでもたっぶり練習の出来たマサト(写真中)。練習では転倒したが本番ではキッパリまとめたリュウ(写真右)。

なんとBクラスの車両で勝ってしまったドリム高崎。(96)黒崎はマゼ4耐も勝っている(写真上)。ゴール目前の1コーナーでスリップダウンした木村(96)。その後フロントブレーキに問題を抱えつつ、でもトップでゴールを受けた(写真下)。

回復基調にあった天気予報はハズレ、時折ヘビーレインにも見舞われた4耐決勝。最後に残るのはチーム力の強い所だった。 2013 ハルナ秋耐 4時間耐久 オープンA・B/SS125

Table with 10 columns: Pos., No, クラス, チーム, Laps, BestLap, GAP, 第1ライダー, 第2ライダー, 第3ライダー, 第4ライダー. Lists race results for 4-hour endurance races in Open A, Open B, and SS125 classes.

